

バリウム造影剤

硫酸バリウム散 97.5%「ホリイ」の特性

堀井薬品工業株式会社
企画開発部

硫酸バリウム散 97.5%「ホリイ」は2014年8月15日に新規承認された上部消化管専用の高濃度使用を可能とした低粘性の粉末硫酸バリウム造影剤である。大粒子バリウムに付着性に優れた小粒子バリウムを配合し、3種類の懸濁化剤（クエン酸ナトリウム水和物・カルメロースナトリウム・カラギーナン）を組み合わせることに配合することにより、高濃度・低粘性・高付着性の懸濁液を可能とした。

1. 製剤特性

○高濃度・低粘性・高付着性で優れた耐酸性

大粒子に小粒子の硫酸バリウムを配合した独自の粒度分布と3種類の懸濁化剤の組み合わせにより高濃度でありながら低粘性、高付着性で酸による影響が少ない。

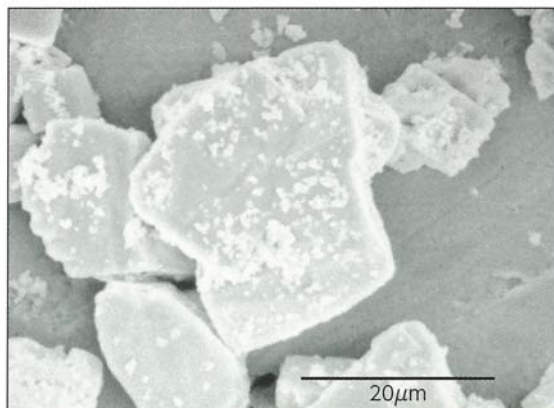
○沈殿の解消が容易

独自の粒度バランスにより、沈殿が少なく解消しやすい。

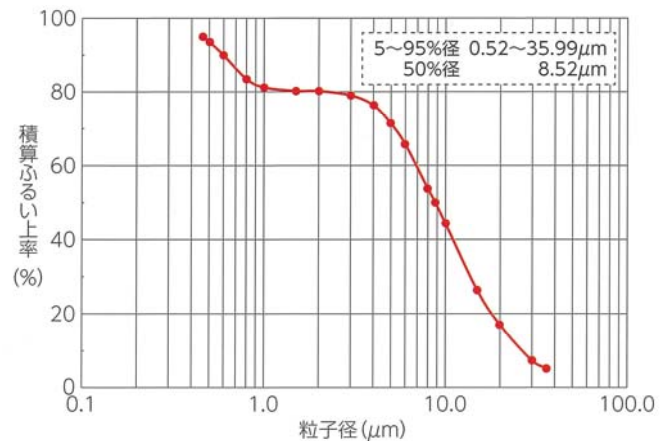
○飲みやすい味と低粘性

りんご風味と低粘性で比較的飲みやすいバリウム懸濁液。

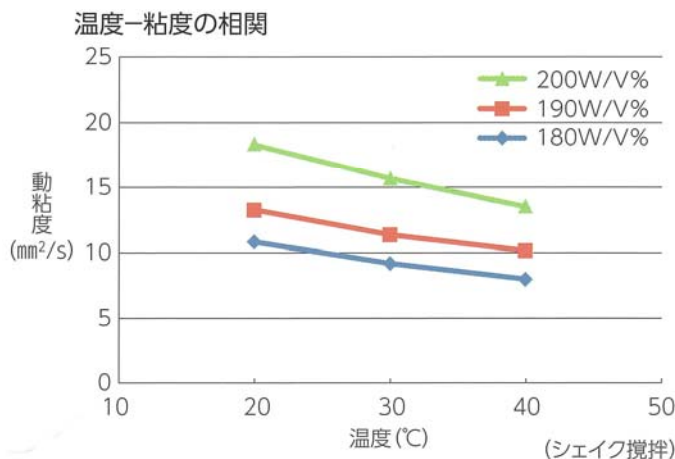
【粒子電顕像】



【粒度分布曲線】



【粘性】



【沈降性】

沈降量 (50mL沈降管) 24hr.後
0.8mL
沈殿形成状態 24hr.後
軟らかい沈殿をうすく形成
復元性 24hr.後
容易に復元 (沈殿解消)

(200W/V% : シェイク攪拌)

2. 臨床特性

○ピロリ菌感染背景粘膜の的確な描出

独自の製剤設計（粒度バランス・懸濁化剤）により胃全体に適度に付着し、広範囲の粘膜描出を可能とした。

○良好な胃内流動性

胃X線検査における胃内の諸条件（胃酸・粘液・発泡剤等）の影響が受けにくく、良好な胃内流動性が期待できる。

○DR撮影にも最適

高付着性で胃全体に均一に付着するため、DR撮影にも適している。



270g



1kg



1kg

袋入り	ボトル入り
1kg×10袋※	270g×24本
	270g×30本※
	1kg×12本※

※集検用